

各 位

会社名 株式会社ヴィレッジヴァンガード
コーポレーション代表者名 代表取締役社長 白川 篤典
(JASDAQ・コード 2769)問合せ先 取締役管理本部長 滝島 知樹
電話 052-769-1150

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は平成29年5月期（平成28年6月1日～平成29年5月31日）において、下記のとおり、特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 特別損失の内容

1. 当社における固定資産に係る減損損失の計上（連結・個別）

(1) 当社において店舗展開する商業施設の閉鎖および出店契約期間の満了、ならびに店舗損益の悪化に伴い将来キャッシュフローにて資産グループの固定資産簿価を回収できないと判断した為、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき固定資産の減損損失 316 百万円を計上いたしました。

(2) 当社において検収を終えていた業務システム等に関し、検収後、一定期間を経過しても事業の用に供することができず、今後においてもシステム稼働の目途が立たないことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき固定資産の減損損失 15 百万円を計上いたしました。

2. 連結子会社における事業の撤退処理に伴う特別損失の計上について（連結）

当社における海外事業につきましては、賃貸借契約条件や今後の店舗損益を考慮して事業を撤退することを決定しておりました。今般、会社清算へ向け店舗の閉鎖など、一定の目途がついたことにより、会社清算に係る固定資産の減損損失、出店契約に関する途中解約違約金、従業員の解雇金、弁護士費用等を見積もる事が可能となった為、特別損失として 46 百万円を計上いたしました。

II. 業績に与える影響

上記の特別損失につきましては、本日公表の「平成 29 年 5 月期 決算短信[日本基準]（連結）」に反映いたしております。

また、上記の特別損失の計上に加え、当社は平成 29 年 5 月期において、平成 28 年 10 月 14 日公表の「(開示事項の経過報告) 連結子会社の株式及び貸付債権譲渡完了に関するお知らせ」にて特別損失の計上、平成 29 年 1 月 13 日公表の「営業外損失の計上に関するお知らせ」にて営業外損失の計上について開示いたしております。内容につきましては開示資料をご覧ください。

以 上